

コラム・会員の自慢

ライト工業株式会社
<http://www.raito.co.jp>



防災技術部 高橋 徳 25320@raito.co.jp

1. 専門土木分野のパイオニア

ライト工業は、1943年（昭和18年）に秋田県でトンネルの防水事業を行うことから始まり、現在まで専門土木分野のパイオニアとして国土の保全やインフラ整備を通じて、社会に貢献してきました。特にのり面保護工事では昭和34年に種子吹付工法のテスト工事を実施、昭和40~50年代にかけて吹付工法や緑化工法、昭和60年代にはグラウンドアンカー工法など時代の要請に応じて、様々な技術を開発し、提供してきました。近年では連続長繊維補強土工「ロービングウォール工法」や資源循環型緑化工「エコサイクル緑化工法」、自然侵入促進工「オールグリーンニング工法」などの新たな緑化技術を開発しています。また、現在は既設構造物や斜面・のり面のリニューアル分野にも力を入れ、斜面・のり面の総合的な維持補修技術の確立を目指しています。

2. 連続長繊維補強土工「ロービングウォール工法」 (NETIS : QS-000021-V)

長繊維に砂を混合し吹付けることで、擬似粘着力とせん断強度が増し、斜面・のり面の安定が図れる補強土工法です。従来の吹付砕工等コンクリート構造物とは異なり、フレキシブルで「柔な構造物」であるロービングウォール工法は、斜面の安定を図りつつ構造物を全面緑化することで、周辺環境との調和を図ることが可能な環境調和型のり面保護工法です。

3. 資源循環型緑化工「エコサイクル緑化工法」(NETIS : KT-990055-V)

現場で発生する建設副産物や地域の廃棄物を生育基盤と

表-1 会社概要と連絡先

所在地	東京都千代田区九段北四丁目2番35号
創業年	1943年（昭和18年）7月1日
資本金	61億1,947万5,000円
従業員	856名（平成26年3月31日現在）
事業内容	法面保護工事、斜面安定・防災工事、地盤改良工事、杭・連続壁工事、管布設工事、環境対策工事、調査（汚染・地盤）、構造物補修・補強工事、建築工事
連絡先	03（3265）2454（防災技術部）

して有効利用するリサイクル緑化工法です。

伐採木・抜根材を堆肥化し、使用する「Wチップエコサイクル工法」、伐採木・抜根材をそのまま使用する「アットリサイクル工法」があり、現場条件に応じて適用します。

4. 森林表土利用工・自然侵入促進工「オールグリーンニング工法」(NETIS : TH-020031-V)

伐採木・抜根材と森林表土を主材料として利用し、短繊維および各種土壌改良材を添加することにより、森林表土利用工、自然侵入促進工に適応した自然回復緑化工法です。

短繊維を生育基盤に混入することにより、耐侵食性を高め、菱形金網等の緑化基礎工を省略しながら、急勾配箇所へも適用可能な植生工です。

以上のような生物多様性に配慮した緑化工法を提案し、周辺環境との調和や健全な植生の回復を目指していきたいと考えます。



写真-1 既設モルタル吹付面の再緑化事例



写真-2 伐採材のリサイクル事例



写真-3 森林表土利用工の事例